

建築許可申請添付書類（工場の用途変更）

No. 1

		正 本	副 本	市 町 控
	建築等許可申請書	申請書（正）	申請書（副）	申請書（市町村）
	建築理由書	原本	写し	写し
	営業計画書・裏付資料	原本	写し	写し
	資格証明書	原本証明のもの	写し	写し
	取引先証明書	原本	写し	写し
	土地登記簿謄本	原本	写し	写し
	建物登記簿謄本	原本	写し	写し
	付近見取図	原本	写し	写し
	土地公図（整理図）	原本証明のもの	写し	写し
	実 測 図	作成者捺印のもの	写し	写し
	敷地現況図	原本	写し	写し
	排水施設構造図	原本	写し	写し
	建築物各階平面図	原本	写し	写し
	建築物立面図	原本	写し	写し
	委任状	原本	写し	写し
	誓 約 書	原本	写し	写し
	関係権利者の同意書	原本	写し	写し
	排水承諾書	原本証明のもの	原本	写し

建築許可申請添付書類（工場の用途変更）

No.2

図書の種類	明示すべき事項	備考
申請書	申請文の（ ）内の該当するものを で囲む。 1 欄：実測面積（小数第2位まで） 2 欄：工場（具体的用途）、 4 欄：令第36条第1項第3号ホ （相当期間適正に利用された工場のやむを得ない用途変更） 5 欄：農地転用許可、水路占用許可、道路承認工事等の申請状況等記入	一部申請は不可
建築理由書 その裏付け資料	新たに工場を必要とする理由（現在の職業、住居、開業に至る経緯、経験等）、申請地を選定した理由（申請地付近の調整区域内の集落の状況、申請地の立地条件、営業の見通し等）を記述。記名、捺印。知事宛。 現在の建物の建築根拠 経過年数の分かるもの。 やむを得ない事情（障害、失踪、競売、廃業等）が分かるもの	
営業計画書 その裏付け資料	工場の名称、規模、製造品目、数量、取引先、経営者及び従業員数、操業時間、管理計画、開業までの資金計画（運転資金を含む）、収支計画（売上見込は利用対象区域内戸数に相応のこと）、操業予定時期明記。記名、捺印。 必要な資金の供出先の証明（預金残高証明又は金融機関からの借入証明等） 登記簿謄本、定款	
資格証明書	操業に必要な免許等の写し（原本証明）責任衛生責任者	免許が必要な工場の場合
取引先証明書	申請者あて。申請地の地番、工場名称、取引品目及び数量証明日付。	
土地登記簿謄本	仮換地又は一時利用地の場合はその証明書も添付。	
建物登記簿謄本		
付近見取図	図面名称、方位、縮尺、申請区域（赤枠）、市街化区域と調整区域の名称（赤枠）及び区域界（橙色）、排水先の河川までの経路（黄緑）表示。	1/2500
土地公図の写し	図面名称、方位、縮尺、申請区域赤枠、写した場所（法務局又は町役場税務課）、写した日付、写した者記名捺印。申請地隣接地が字界となる場合は対側の図面も添付。	縮尺・拡大コピーしないこと
実測図	図面名称、縮尺、作成者記名捺印。 コピーの場合は原本との照合者の記名捺印。	図上求積可
敷地現況図	図面名称、方位、縮尺、申請区域（赤枠）、敷地の境界・寸法、道路の種類・幅員、敷地・隣地・道路のレベル、建築物の位置（青枠）・用途、出入口位置、駐車場、がけ及び擁壁の位置・構造、排水施設の位置・種類・排水方向・敷地内雨水排水方向（黄緑）・放流先の名称、占用許可・承認工事の区域・許可番号。	1/200 以上

建築許可申請添付書類（工場の用途変更）

No. 3

図書の種類	明示すべき事項	備考
排水施設構造図	図面名称、最終排水桝及び排水先の構造断面。	
建物各階平面図	図面名称、縮尺、面積表、主要寸法、各室の用途、工場内のレイアウト。（物置等付属建築物を含む）	1/200 以上
建物立面図	図面名称、縮尺、高さ、軒の高さ記入。2面以上。 （物置等付属建築物を含む）	1/200 以上
委任状	土地の所在、面積。業務として委任する場合は印紙割印	
誓約書	知事あて、申請者自筆（法人の場合はゴム印使用可）、土地の所在、面積、建物用途「転売」「賃貸」「用途変更」しない旨記入、日付、捺印。印鑑証明書添付のこと。	
権利関係者の同意書	土地・ <u>建物</u> の所在、面積、地目、権利の種類、同意日付、権利者の住所・氏名・捺印。（登記してある全ての権利者のもの添付のこと。同意の相手は申請者）	所有権者
排水承諾書	土地の所在、面積、用途、排水先の管理責任者の承諾。	原本は副本へ
その他		